

【事業目的】

展示・公開を安全に行なえる状態にすることを旨し、経年による損傷について補修を施すことで、将来にわたる安定した保存および多様な活用に供する

【全体の事業期間】

平成30年度から令和2年度までの3箇年（3箇年目）

【事業体制】

補助事業者 公益財団法人 出光美術館  
請負事業者 株式会社 修美

【本年度総事業費および補助金額・補助率】

総事業費	11,195,030	円		
東京都補助金	2,770,000	円		
補助事業者負担金	1,149,030	円		
国庫補助金	7,276,000	円	補助率	65%

【本年度修理内容の概要】

修理の完了した本紙・付箋（極札）を新調した手鑑に貼り戻した

【活用の予定】

修理完了後、数年の間に公開する

【修理・活用のイメージ】



(修理前)



(修理後)



(活用) 過去の展示風景

制作：公益財団法人 出光美術館



令和2年度 国庫補助金

重要文化財・紙本墨画平沙落雁図〈伝牧谿筆／「道有」ノ印アリ〉他1件 保存修理事業概要

【事業目的】

展示・公開を安全に行なえる状態にすることを旨し、経年による損傷について補修を施すことで、将来にわたる安定した保存および多様な活用に供する

【全体の事業期間】

平成30年度から令和2年度までの3箇年（3箇年目）

【事業体制】

補助事業者 公益財団法人 出光美術館  
請負事業者 株式会社 岡墨光堂

【本年度総事業費および補助金額・補助率】

総事業費	3,826,137	円		
東京都補助金	956,000	円		
補助事業者負担金	575,137	円		
国庫補助金	2,295,000	円	補助率	60%

【本年度修理内容の概要】

表装裂地を元使いし、本紙に付け廻した後、中裏打・総裏打を行い掛軸装に仕立てた

【活用の予定】

修理完了後、数年の間に公開する

【修理・活用のイメージ】



(修理前)

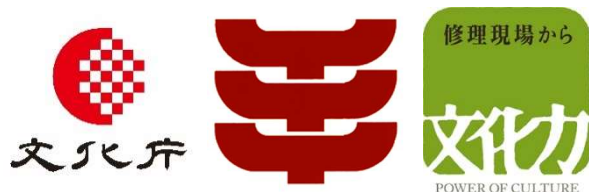


(修理後)



(活用) 過去の展示風景

制作：公益財団法人 出光美術館



本事業は、文化庁美術工芸品国宝・重要文化財保存修理抜本強化事業国庫補助金の交付を受けて実施されています

Supported by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan in the fiscal 2020